

# 東学園を卒業して

## 武蔵野東幼稚園を卒園して

子どもにとって、東幼稚園で過ごした3年間は、とても楽しく、価値ある充実した期間でした。東幼稚園では、子ども思いの熱心な先生方の指導の下、運動会、園祭り、発表会等、それぞれの成長に合わせた多くの行事や経験を通して、たくさんのお友達と共に立派に成長してくれました。

毎日、子どもが東幼稚園での出来事を話してくれる度に、幸せに過ごしていることを私も実感し、また話す際の子どもの笑顔は私にも幸せを感じさせてくれました。私も、同じバス停やクラスの方達、サークル活動等を通して、たくさんの皆様の知己を得ることができ、充実した保護者生活を楽しむことができました。

子どもを東幼稚園に通わせて本当に良かったと思っています。これからも、たくさんのお友達と共に東幼稚園で学んだことを忘れずに、小学校生活を楽しんで欲しいと思います【M】

## 武蔵野東小学校を卒業して

母と私は、息子は、私と同世代の東小卒業生（治療クラス）と親しくなり、息子も彼の様に明るく元気で休まない社会人になってくれたらとい

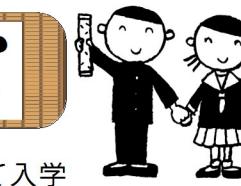
2年後に学園創立50周年を迎える今年、むらさきOB会は20周年目を迎える事ができます。そして、今年度、本会の会員数が在校生の数を上回ったとお聞きしております。

私事で恐縮ですが、我が愛すべき恩師は、東が大好きです。各運動会、学園祭、同窓会・親睦会、クリスマス会、高専OS等、学園を卒業してからもよく学園に行かせて頂いています。それは、他のOBを見ても同様なOBはたくさんいます。しかし、息子は、卒業した公立の小学校には、行こうとしませんし、友人もいません。

OBにとってこの学園は素敵な居場所であり、そして、自分達を受け入れてくれる大切な心の拠り所なのだと感じているはずです。それは、20周年の積み重ねがそうさせてくれているのだと私は確信しております。学園が在校生中心であることは十分理解しながら、今後もOBの大切な場所であり続けて頂きたいと切に願い、学園のご理解に心より感謝申し上げます。最後に、益々多くなる会員のみなさんと共にこの会が今後変わる事無く子どもたちの為にあり続ける事ができますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。【むらさきOB会 代表幹事 佐竹 秀克】

## 編集後記

今年度第一号はいかがでしたか？  
新学期が始まり、編集委員も新メンバーを加え新たにスタートしました。  
学園も50周年に向けて着々と準備を進めています。  
今年度も連合後援会だよりでは、学園の様子と50周年に向けての活動をタイムリーにお伝えしていきますので、楽しみにしていてください。【I】



場所をみつけました。卒業を目前にした娘が言いました。東は3年間で、自分の中にどこに行っても揺るぐことのない芯をつくってくれたと。

娘は第一志望の高校に進学することができ、今度は世界に自分の居場所をみつけるのだと言います。東の卒業生としての誇りを胸に、羽ばたいてほしいです。【T】

## 東学園を卒業して

自閉症の息子と東学園の門をくぐって11年。高等専修学校では、専攻を体育コース、部活は陸上部で3年間を過ごし、今春卒業しました。

東学園の生活療法、混合教育の中で先生方の熱いご指導を受け、驚くほど成長した息子。進路につきましても、校内実習や職場実習で適性を見ていただき、本人に合っている保育園の仕事に就く事ができました。

失敗のペナルティーとして行った教室やトイレの掃除にも丁寧にご指導いただいたことが「本当に役にたった！職場でほめられた！」と毎日張り切って出勤していきます。まともに学校に通うことも難しいと思われた子が、学校生活を、部活動を楽しみ、就職という夢まで叶えました。

親子のコツコツ重ねる努力を、先生方をはじめ、東学園で出会った多くの方々が支えて下さったおかげと感謝しています。出会いは財産となり、これから的人生も支えてくれると感じています。皆さんにも財産となる素敵な出会いを、東学園でたくさんしていただきたいです。【T】

## こちらは20周年 むらさき会OB会

### ●編集委員会（編集スタッフ）

高等専修 森本 賴子 山莊 陽子  
中学校 飯盛 久美子 高田 ひろみ  
小学校 石原 稚弥 木幡 綾子  
幼稚園 太田 瑞恵 竹中 雅子  
高等専修 松田 直樹 大槻 敬  
中学校 斎藤 良 家住 隆士 青柳 博行  
小学校 松井 幹和 咲間 全雄 内藤 忠男



発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会 新52号 平成24年5月29日発行



# 武蔵野東学園 連合後援会だより



みなさんこんにちは、「連合後援会だより」です。  
新入園、新入学したお子様同様、  
新年度第一号もフレッシュで初々しく…といきたいところですが、それ  
は読み終えてから…ですね。（M）



昨年度vol. 1のテーマは「絆」。  
あれから、みなさんはどんな絆をつむいできたのでしょうか。

## ■平成24年度連合後援会総会報告

去る4月24日(火) 北原記念館スカラーホールにて、各園校及びむらさき会の会長、役員、後援会会員、保護者、及び学園側からは理事長以下各園校の校長、教頭職他の出席により、連合後援会総会並びにむらさき会総会が開催されました。本会では、①平成23年度の事業・会計報告、承認 ②平成24年度各園校会長、五役選出・承認 ③平成24年度の事業目標・会計予算、承認④各園校役員の紹介他が行われました。会長、役員代表の承認をはじめ、全ての議事が滞りなく進み、承認されましたことをご報告いたします。  
本紙では、③平成24年度の事業目標についてご紹介いたします。最後に(紙面の都合ご紹介できないのが残念ですが)、各校後援会長のお人柄のにじみでたご挨拶で、爆笑？と涙に会場がつまれ、寺田理事長のご執筆中の学園のエピソードを幾つかご披露いただき、総会が締めくくられました。

### 【幼稚園】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりへの協力
- ③保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
- ④地域と和やかな関係づくりへの推進
- ⑤MOTTAINA!運動の推進

### 【小学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②『Joy Day』を含め、会員相互の輪を広げる活動の推進
- ③MOTTAINA!運動の推進

### 【中学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②生命科講演、職業観育成のための後援
- ③私学助成活動への協力

### 【連合後援会】

- ①創立精神を継承発展させるための活動
- ・学園創立50周年記念事業への協力
- ②ボストン東スクールとの交流活動
- ③学園後援組織の拡大充実

### 【高等専修学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
- ③家庭での親と子の対話の充実



50周年に向け、これまでの学園の歴史を、物語として執筆中です。

### 【むらさき会】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「すべての会員の子弟は我が子である」を合言葉に会運営の推進
- ③会員相互の理解と親睦を兼ねた行事の開催
  - ・むらさき親子運動会 5月26日（土）
  - ・保護者会一慰労会一5月26日（土）
  - ・保護者会一新年会一平成25年1月19日（土）
- ④「可能性をひろげて」の編集発行
- ⑤むらさきOB会との連携（地域ネットワーク等）

# 会長挨拶

## 幼稚園後援会 会長 中村 直久

本年度、幼稚園の後援会長を務めさせて頂きます中村です。学園には息子（小1）と娘（年中）がお世話になっています。

今回の連合後援会だよりのテーマは「紬」ですが、私は和服の一種という程度の認識しか持っていませんでした。調べてみると「紬」は、高価な絹織物の光沢や華やかさは無いけれども、古くは野良着として使われていたほどの丈夫さが特徴とのことです。

このテーマにあやかり、今年は行事を通して皆様との交流を更に深め、幼稚園と保護者の方々との信頼の絆や園児同士・保護者同士の友情の絆が、ますます丈夫な「紬」となりますよう微力ながらお手伝いさせて頂きたいと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 小学校後援会 会長 吉田 行郷

本年度、小学校の後援会長を務めさせていただきます吉田です。

長男がこの春、武蔵野東小学校を卒業したのを機に（長女はまだ5年生でお世話になっています）、小学校時代が人生においてどういう意味を持つ時期なのか色々考えさせられました。私にとっては、単に席が隣といった理由からではなく、話が合ったり、お互いを尊重し合ったりすることで、「友情」を感じ合える友達が初めてできたのが小学校でした。そして、一生「尊敬」できる人（先生）に初めて出会ったのも小学校です。そうした人間関係を構築する上で大切な「絆」となるものの萌芽があるのが小学校時代ではないでしょうか。

本年度も、JoyDayや学園祭等での保護者活動を通じて、子どもたちが周囲との「絆」を増やし、それらを紡いでいくのを皆さんと一緒に楽しむサポートできればいいなと思っています。

## 小学校後援会 副会長 有田 誠

みなさん、こんにちは。小学校後援会副会長を務めさせていただいております、有田と申します。武蔵野東学園に、娘（中2）と息子（小5）がお世話になっています。

新年度がはじまり、慌ただしくも日々明るく育っていく子供たちの姿を目にするにつけ、東学園の素晴らしい先生方、生徒の皆さんに支えて頂きました。東学園の魅力は「混合教育」と「生活療法」に他なりません。自へいの子はもちろん、健常の子も豊かな感性を育んでいます。

これからも精一杯、東学園を応援していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 中学校後援会 会長 むらさき会 副会長 大槻 敬

こんにちは！中学校後援会長と、むらさき会副会長を務めさせて頂きます。宜しくお願ひいたします。

今年息子は高専、娘は東中に進学いたしました。毎日楽しく学校生活を送っているようです。それぞれ園校の環境は異なりますが、この学園の大きな特徴『「混合」教育』は、どの園校でも大切な根幹です。

『紬（つむぎ）』、この言葉は東学園の教育を象徴した言葉ですね。様々な環境の中で暮らしている我々は、園校、学年、障害の有無を超えて、互いに協力しあい、絆をより深めていく。正に我々の子ども達、そして私達保護者自身が学ぶ学園にふさわしい言葉だと思います。そして後援会は素敵な教育をされる先生を全面的にバックアップする会です。

さあ、新年度が始まりました！今年も明るく楽しく笑いの絶えない一年にしていきましょう！皆さん、宜しくお願ひいたします（^o^）

半世紀 そして未来へ  
2014年11月11日  
武蔵野東学園 創立50周年

## 高等専修学校後援会 むらさき会 会長 真井 周平

高等専修学校後援会・むらさき会の会長を兼務することとなりました眞井です。皆さま、どうぞよろしくお願い致します。

息子が、幼稚園年少からお世話になって今年で14年目。この間、多くの先生方、生徒の皆さんに支えて頂きました。東学園の魅力は「混合教育」と「生活療法」に他なりません。自へいの子はもちろん、健常の子も豊かな感性を育んでいます。

先日、わが家のこと。テレビで報じられた冤罪事件の特集で、知的障がい者が「罪なき罪」をさせられるなどを案じて、娘が大粒の涙を流しました。「何とかしなければ・・・」という思いを自然と抱くことこそが東学園の教育の真髄なのだと、改めて感じました。東っ子は、幼稚園からそうした感性を身につけています。そして高専では・・・。生徒の皆さんには、混合教育・生活療法の集大成の場で、社会への巣立ちに向か、自らの意思でしっかりと歩を進めています。

誰よりも、わが子弟の姿から学ぶ・・・彼ら・彼女らこそが私たちの師。そういうシーンを、これまで数限りなく体感してきました。学園祭での劇、発表会でのピュアな歌声・・・その度に家族の姿を見つめ直し、勇気をもって前に進んでいます。北原勝平・キヨ先生、野田前学園長、そして日々奮闘する現役の先生方。教育に注ぐ真摯な姿に接してきたからこそ、私たちは、卒業した先輩方と共に、東学園を応援し続けています。

## 連合後援会代表幹事より 眞井 周平

東学園は、2014年度に創立50周年を迎えます。そのカウントダウンが始まつた今年度のテーマは「紬」（つむぎ：交流を深め、広げる）です。

私たち連合後援会では、先生方への恩返し、そして次の一步を踏み出すために、皆さまと共に笑顔溢れるイベントが実現できないかと考えています。

ご無理のない範囲で、ご支援とお力添えをよろしくお願い致します。

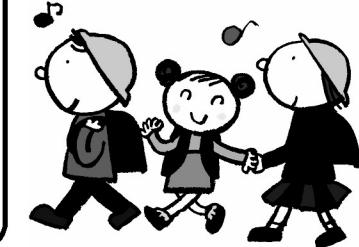
今年のエンジョイリーダーの鳥居です。入学式も終わり新1年生も学校に慣れてきて、子どもたちがその日を楽しみに待つ小学校恒例行事の第1回JoyDayが6月23日に行われます

JoyDayは今年で6年目を迎え、今までいろいろな企画で子どもたちに楽しんでもらいましたが、今回は親と子みんなで物作りを行っていこうと考えています。

センター宮下先生のお父様のご協力による太工教室やコリントゲーム作り、みんなで参加するストリートダンス教室などたくさんの企画を準備しています。

今年も子どもたちの笑顔がたくさん見られるJoyDayになると思います。  
保護者の皆さん（OBの方も）、当日サポーターとしての参加も募集しています（飛び入り大歓迎）。子供たちと一緒に学校で楽しみましょう。

# JOYDAY



## 幼稚園に入園して

ぴかぴか幼稚園の初日、息子はたくさんのお先生方に迎えられて振り向きもせずに玄関へ入っていました。満開の桜の中で行われた入園式でも楽しそうに歌を歌い、目を輝かせて先生のお話しを聞いていました。親の心配をよそに順調なスタートを切った息子を見て、武蔵野東幼稚園に入園できて本当に良かったと実感しています。

これから運動会、発表会、お泊まり保育などたくさんの行事があります。親子で楽しみながら成長していきたいと思っています。また先生方やいろいろなお友達と一緒に過ごすことにより、他人の痛みがわかる優しい子どもに育ってほしいと願っています。

昨年の大震災以降、人と人との絆が再認識されています。先生方、保護者の皆様と協力し、子どもたちが安心して過ごせるようにお手伝いしたいと思っています。【T】

## 小学校に入学して

娘が、武蔵野東幼稚園に引き続き武蔵野東小学校に入学でき、5年D組に在籍の兄と仲良く登校できることを大変うれしく思っています。算数・国語といった教科のみならず、充実した専科や部会活動、クラブ活動、また混合教育など、如何に豊かな

## 東学園に入学して

### 武蔵野東中学校に入学して

我が家で初めて武蔵野東中学校にお世話になる息子は、3人兄弟の末っ子です。息子のこの一か月の様子は、新しい環境に慣れるのと重いカバンで「ヘトヘト」の毎日でした。

けれど学校での出来事や部活の様子などを楽しく話す姿に以前よりも積極性が感じられるようになりました。親としても苦笑ありのひと安心と言う所でしょうか。このような心配も学校に足を運ぶにつれ温かな雰囲気と優しさを感じ、良い意味での緊張感へと変わって行きました。ま

例年なく満開の桜の中、高等専修学校の入学式を迎える事ができました。何度も練習をしたネクタイをキュッと結び、真新しいブレザーに袖を通して嬉しそうに照れ笑いをする息子。

幼稚園年少から東学園にお世話になり四度目の入学式でした。まだまだ先の事と思っていたのに、いよいよ社会自立に向けて仕上げの段階となり親としても身が引き締まる思いです。入学して約一か月が経ち一年生研修、又すぐに農業従事研修もあります。家庭を離れ仲間と過ごす時間は貴重な体験となる事でしょう。

「一緒にがんばりましょう。」と温かく熱意に満ちた先生方のお言葉一つ一つがこれから始まる三年間が充実したものとなる事を確信しています。親子共に行事を楽しみたくさん経験を積み、三年後社会に役に立てる人になって卒業を迎えて欲しいと願うばかりです。【Y】

## サマーキャンプ かき氷隊員 大募集

かき氷隊員3年目の松田です。

「CDE組サマーキャンプ、かき氷隊」はサマーキャンプのハイキングで、昼食時に「カキ氷」を子ども達や先生に振舞います。たくさんの子ども達の笑顔に、触れる絶好の機会です。ハイキングの心地よい疲れ癒すかき氷。子ども達の笑顔とありがとうございます。

場所は日光、日程は8月21日から22日の一泊です。もちろん22日の日帰り参加も大丈夫です。

かき氷隊は有志の親の集まりです（幼稚園～OBの保護者、AB組兄弟児なら、誰でもご参加いただけます。）

連絡先は「大槻（中1A・高1C、t.otsuki@anshinlife.jp）まで。

